

シグマ委員会FP核データWG・共鳴パラメータ評価 SWG会合議事録

日 時 : 昭和58年11月10日 9:15 - 17:00

場 所 : 原研東海研究所研究2棟

出席者 : 菊池, 中島(原研), 川合(NAIG)

議事及び集中作業

- $E_n > 2.6 \text{ KeV}$ のMacklinのデータと他の古いデータの間での共鳴パラメータの欠落したエネルギー域の扱い方について検討した。菊池委員から、低エネルギー側のデータについて十分な統計がとれるならば、それから出した平均の共鳴パラメータを入力とし、STATコードでモンテカルロ法によって仮想的なレベルパラメータを与えれば良いという意見が出された。一方、川合委員から、共鳴エネルギーが部分的にわかっている核種の場合、それを生かしたいのと、仮想的なレベルであることを明確にする為に、平均のパラメータを与えるという意見が出されたが、方法を特定することなく処理することとした。
- JENDL-2 FPライブラリー作成用の共鳴パラメータの評価作業として、TREPコードによる計算、その結果に基づくパラメータの評価および評価値のREPSTOR fileへの収納作業を下記に示す分担で行なった。
 - 菊池委員 ; Ba アイソトープ
 - 川合委員 ; Ru アイソトープ
 - 中島委員 ; Cd アイソトープ